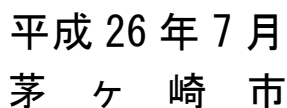


平成 25 年度に実施した環境施策の検証報告と
市民・市民団体・事業者の取り組みに関する報告

※「コア地域」の説明は、表紙裏面をご覧ください。



はじめに

本書は「茅ヶ崎市環境基本計画(2011 年版)」に基づき実施した、主な環境施策の取り組み状況の報告書です。本書では、計画に掲げた 19 の目標の進捗状況や 37 の重点施策の実施状況、担当課による実績評価、今後の方向性等をお示ししています。

「茅ヶ崎市環境基本計画(2011 年版)」は、市民・事業者・市の協働により進めていく計画です。市民・事業者の皆様におかれましては、本書をご覧いただき、ご意見がございましたらぜひお寄せください。頂いたご意見は茅ヶ崎市環境審議会に提出され、それを踏まえて前年度の施策に対する環境審議会評価がなされます。市はその評価を踏まえて次年度以降の施策展開を検討し、年度末に「年次報告書」として公表することで、計画の適正な進行管理を行います。望ましい環境の保全と創造のため、多くの方のご意見をお待ちしています。

また、本書では、行政による施策の実施状況に加えて、市民・事業者などによる、環境に関する取り組みについても紹介しています。茅ヶ崎市内では、すでに多くの市民や市民団体、事業者の方により、環境に関する取り組みが実施されています。本書の事例が、より多くの方々の「気づき」のきっかけとなり、環境に関する活動の普及と拡大につながれば幸いです。

平成 26 年 7 月

茅ヶ崎市環境部環境政策課



みんなの取り組みで
環境にやさしいまち茅ヶ崎を目指すぞよ。
ご意見お待ちしております。

☞ ご意見の提出方法については 213 ページをご覧ください。

表紙：「コア地域」はどうして重要なのか？

環境基本計画で位置づけている「コア地域」は平成 15～17 年度に実施した「茅ヶ崎市自然環境評価調査」で、「生物多様性(※)」の高さなどから特に重要と評価された場所です。

私たちが生きていくうえで必要な食料、水、空気などは、すべて生物多様性のめぐみですが、近年、様々な要因により生物多様性が失われており、生物多様性の保全は、私たちが取り組まなければならない大きな課題です。

茅ヶ崎市内の「コア地域」は、茅ヶ崎らしい、良い状態の自然にしか生育・生息できない種が多くみられる生物多様性の高い地域や、固有性の高い地域です。

地域の生態系ネットワークの核(コア)となるこの地域の重要性を理解し守っていくことが、茅ヶ崎市の生物多様性を保全するために重要なのです。



※生物多様性:生物多様性とは、すべての生き物の「個性」と「つながり」であり、遺伝子の多様性、種の多様性、生態系の多様性の 3 つのレベルがあります(「茅ヶ崎市環境基本計画(2011 年版)」より)。